

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年10月21日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	低電導度廃液系収集槽(B)攪拌弁の閉側位置検出スイッチに接点不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
2	4号機	タービン補機冷却海水系ストレーナ(C)差圧伝送器検出元弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	5号機	大湊側雑固体廃棄物焼却設備において、廃棄物投入ボックス耐火扉の動作不良を確認した。当該扉を点検・修理。	
4	5号機	原子炉格納容器パージ用空気供給隔離弁の点検時、閉動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	
5	6号機	燃料取替機制御装置の電磁弁および空気フィルタから微量の空気漏れを確認した。当該弁およびフィルタを点検・修理。	
6	6号機	主復水器入口弁(電動弁)の点検時、手動電動切替レバーの駆動部に損傷を確認した。当該部を修理。	